

広報

こしがや

1月1日

1967

NO293

昭和三十一年八月五日 第三種郵便物認可

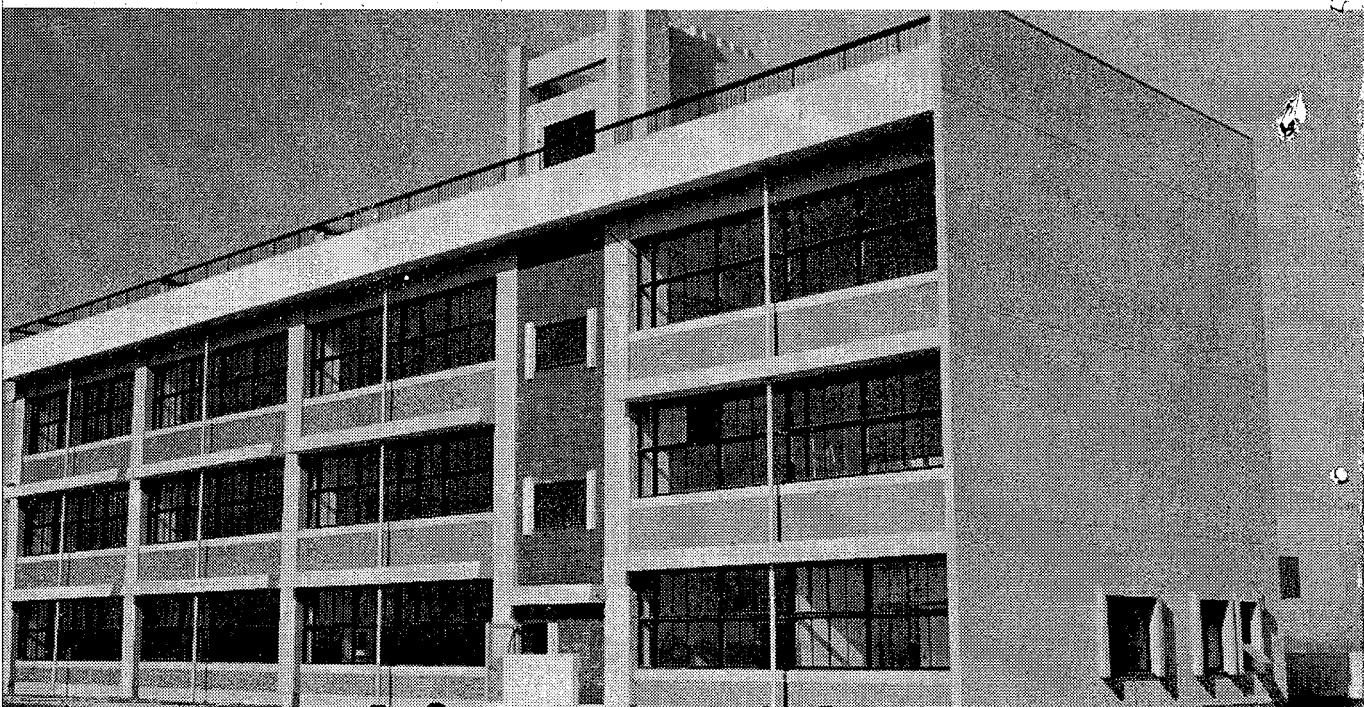


埼玉国体を成功させよう

(42年/22回) バドミントン競技会場・越谷市

主 な 内 容

- | | |
|-------------------|--------------------|
| ◇…年頭のあいさつ……………2 | ◇…交通安全に注意しよう……11 |
| ◇…12月定例市議会……………3 | ◇…大沢青年会が優勝……………11 |
| ◇…バイクも強制保険に…………3 | ◇…インフルエンザの予防…………11 |
| ◇…工業統計調査を実施…………3 | ◇…スピーカー、こよみ……………12 |
| ◇…市勢を語る新春座談会…………4 | ◇…移動図書館……………12 |
| ◇…成人おめでとう……………8 | ◇…1月の日曜当直医……………12 |



新年おめでとう

昭和42年元旦

甘んじて孺子(市民)の牛とならん

昨年十一月で町村合併から満十二年になる。人変わり世移るとはよくいったものである。この間の越谷の世風人情と諸条件の激変は、明治のときにも大正になつても、いまだかつてなかったほどである。越谷に関するかぎり、後世の史家は必ず明治は維新であったが昭和は革命であると説くにちがいない。

それにしても、合併後の越谷の行政を担当してゆくも今日に至つたものと感慨にたえないのである。これは畢竟すぐる大方諸賢の理解と協力のたまものである。



それにしても、旧臘かきねてわたしが市政担当の重寶になつたことになったのは、感激のほかはないと共に、その責務の重大さに薄水をおむすような感じがします

越谷市長 大塚 伴 鹿

肩を横たえて冷かに対す千夫の指
首を飾りて甘んじて孺子の牛とならん
魯迅のこの両句の詩は新年を迎えてのいつわらない感慨である。

厳正な審議と市民福祉の増進

明けましてお目出度うございます。

今年末には十万都市になろうとする越谷市は、市が誕生した頃の二倍に当たる驚異的な膨脹でありまして、その大部分が社会増であり所謂ベッタタウン的な都市とも言われますが、道徳衛生教育その他あらゆる施設が懸命に講じられながらも、市民の要望に追いつかないのが現状であります。



丁度大ぜい子供をかかえた家庭が、子供がみな一人前になるまでの苦労と同じように前途には明るい希望の持てる苦しみであつて

越谷市議会議長 中川 多 四 郎

美しい悲鳴であるとも言えます。
我々議会は平和な町、明るい町づくりのために是非をよく正し是は是、非は非として厳正な審議と市民福祉増進のための協力に全力をかりしぼり任期最後の年を飾りたる議員本来の任務遂行に真剣に取組んでいきたいと願っております。
また本年は国体が開催され全国に越谷市を紹介するために願つてもない好機でもあります全国からの方々を暖かく迎え国体成功させましよう。

表紙の写真



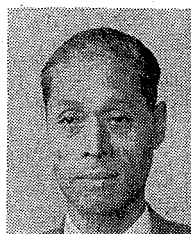
蒲生小学校の分教場として川柳上谷に新築中の校舎がこのほどできあがりました。
工費三千八百八十万円、十二教室、鉄筋コンクリート三階建てのモダンな校舎です。
今春四月から独立校として発足する予定ですが、当初は生徒二百四十人、六学級の編成です。
この地域は今後も益々住宅増も見込まれておりますので蒲生小学校につく、生徒数の増加も予想され、環境、内容とも充実した小学校としての誕生が期待されております。

今月の納税 (1月分)

市県民税.....4期
国民健康保険税.....10期
今月中に市指定金融機関か納税組合へお納めください。

12月定例会市会

十二月定例会市会は、十二日から二十日まで福祉会館でひらかれましたが、助役、収入役の選任を市長から提案した次の十六議案のうち一件を否決そのほかは原案通り可決しました。



浅見収入役

補正予算など決まる

収入役に浅見英蔵氏を選任

▼助役の選任

任期満了になった池谷助役の後任に、総務課長の柿沼国治氏を選任するよう提案しましたが投票の結果否決になりました。

▼収入役の選任

収入役浅見英蔵氏が任期満了になりましたが、再び同氏を収入役に選任しました。

浅見氏は合併以来今回で四回目の収入役をつとめられるわけです。

明治三十六年九月一日生まれ。住所は市内瓦葺根一六番地。

▼固定資産評価審査委員会

委員の選任

委員の小泉市右衛門氏が十月十三日任期満了となりましたので、その後任委員に、宮本町二丁目

一番地大野寛氏を選任しました。関する条例の一部を改正する条例制定

その他の議案(説明省略)

▼越谷市上水道事業南部浄水場水源新設および付属設備新設工事請負契約の締結

▼青年学級の開設

▼越谷市特別区の職員で非常勤のもの報酬および費用弁償に関する条例の一部を改正する条例制定

▼越谷市監査委員に関する条例の一部を改正する条例制定

▼越谷市職員の勤務時間に関する条例の一部を改正する条例制定

▼越谷市職員の休暇に関する条例制定

▼越谷市職員の特殊勤務手当に関する条例制定

▼昭和三十九年度越谷都市計画東小林立地区画整理事業費特別会計補正予算(補正額千八百七十九万三千五百五十九円)

▼昭和三十九年度越谷都市計画東小林立地区画整理事業費特別会計補正予算(補正額千八百七十九万三千五百五十九円)

▼昭和三十九年度越谷都市計画東小林立地区画整理事業費特別会計補正予算(補正額千八百七十九万三千五百五十九円)

▼昭和三十九年度越谷都市計画東小林立地区画整理事業費特別会計補正予算(補正額千八百七十九万三千五百五十九円)

▼昭和三十九年度越谷都市計画東小林立地区画整理事業費特別会計補正予算(補正額千八百七十九万三千五百五十九円)

▼昭和三十九年度越谷都市計画東小林立地区画整理事業費特別会計補正予算(補正額千八百七十九万三千五百五十九円)

▼昭和三十九年度越谷都市計画東小林立地区画整理事業費特別会計補正予算(補正額千八百七十九万三千五百五十九円)

▼昭和三十九年度越谷都市計画東小林立地区画整理事業費特別会計補正予算(補正額千八百七十九万三千五百五十九円)

昭和41年

工業統計調査を実施

昨年六月十九日、自動車損害賠償保障法が改正されました。この法律では自動車は人身事故を起した場合は損害賠償金を確保するために、自動車に強制保険に加入させています。今度の改正で、一般にバイクと呼ばれる原動機付き自転車も強制保険の対象となり十月から強制保険にはいっていないバイクは使えなくなりました。

保険料は二千五百四十円で、バイクを使うときに常に備えてステッカーはそのバイクに貼っておかなければなりません。くもよいことになっていきます。

バイクも強制保険に

入らなければ走れない

また、強制保険に代わるものとして農業協同組合の行う任意共済事業がはじまりました。任意共済事業の方は軽自動車とバイクに限り、この責任共済に加入すれば強制保険に加入しなくてもよいことになっていきます。

また、ひき逃げ事故の被害者に請求できま

通商産業省所管の工業調査は、十月三十一日現在(四十一年)で全国一週間に実施されます。

この調査は統計法に基づき「指定統計調査」として、すでに昭和二十二年に第一回の調査が行なわれ今回で二十回目を数えます。

調査の目的は全国の製造工業について従業者数、原材料の使用額、出荷額、給与額、有形固定資産の投資額などについて詳細に調べ、製造工業の面から国の経済活動の現状を明らかにするとともに、最近では企業対策の基礎資料として用いる重要な調査であります。

したがって、この調査を完全なものにするには、ありのままの姿を報告していただくことによって初めてその目的が達せられるのです。

本調査の趣旨と重要性を、理解のうえ、調査にご協力くださるようお願いいたします。

なお、調査のため十二月二十五日より一月十五日の間に調査員がお伺いいたします。からご協力ください。

正月 勢を語る (座談会)

市長のまえおき

日曜日のところお集りいただいて心からお礼申し上げます。本日は直接市民の声を聞かせたいだくと同時に、将来の展望をお互いに話し合いたいと、かように考えているわけです。

地方自治と申しますのは、新しい憲法では強く打ちだされていますが、何から何まで住民の意思によってできるかというところ、いろいろな国の法律、県の条例が、おおいにござって、税金一つ課するにもそのわく内でやっていかなければならない。

財源なども国が認めないものは勝手に徴収することができない。極端なことをいう方は地方自治は三割行政だ、とこのようなことを申しております。しかし、限られた一つのわくの中で、与えられた条件の中で十分にその機能を発揮し、少しでも住民のための、いろいろな面の向上を実現していく、こういうことがわれわれに課せられているきびしい任務であります。

※の座談会は昭和四十二年十二月十一日に福祉会館で収録したものです。

柿沼 昨年は中学校の生徒を対象に市政座談会を開催したわけですが、本年は一般市民の方々を対象に企画いたしました。

二出席いただいた方々は、工場商業、農業、婦人、青年と幅の広い層からおいでを願ひ、いろいろの立場から越谷市勢発展のあり方について意見をのべていただきました。



ヨシといつても、これは市長さんの考え方が大切ですね。

田園都市についてよくお聞きしますが、その具体的な方針をおつかがしたい。

市長 東京・田園調布などは大正時代に新しい宅地造成というところをやったんですが、私としてはできるだけ道路、公園などを整備すると同時に、いままである緑をできるだけ保存していきたい。生産緑地というもので、市の周辺をとりまへようにしたい。一方で生

産をあげてもう一つ同時に一方で緑地の保存をかねるようしたい。これが田園都市の太さうばな考えかたです。また幸いに越谷は春、夏ともなればきれいな田園風景が回りをとり囲んでいる。これは都市計画で許される範囲でできるだけつとめたい。

また、工場という団地を併存させたいという考えも、もつていたんですが、これは市の財政がきりもりできないというところ、工場団地の造成を強めるぞんざいなんですが、越谷市は首都近郊で緊急に整備する必要のある都市として

(首都から三十) 国の方から性格づけられて来たんで、この点は残念ながら切り捨て、できるだけ緑にかゝる住宅地として発展

◆まず道路の建設

山崎 越谷の道路はまがりくねっていてムタがあるんですね。衛星都市として発展させるには、な

んといつても道路の整備が大切だと思ひます。市長さん、敵をつくつてもいいですから二、三十年先をみて、

市長 放射状の道路は、現在ある県道を整備することに県当局といっしょにやっているわけです。

毎年、県道整備のために市では一千二百〜三百万円県に寄付して

おります。埼玉県でも越谷を中心とした地域が一番悪いんです。また、市内の道路整備は容易でない。不可能に近い。買収に金がかかる。整備に金がかかる。なんとかつまぐ金を生みだしてというので、北越谷で区画整理をし、道路の整備をしました。八割は舗装です。

北越谷駅の西側ですが、十六歳の都市計画道路がつくれ、浦和ー越谷県道に結びつける元荒川橋梁が、一億円ばかりかけて新しくできます。また、福祉会館前に橋がもう一つできますと、増林方面からきわめて短時間にこられるようになります。

第二の山手線という構想で武蔵野東線の工事が始まっております



1967年 新春の市

が、来年の今ごろには新幹線のよ
うな高架線が出現します。南越谷
の駅を国鉄の手で国道沿いの方に
東武線の駅を西側につくっても
う。そこを中心にして薄生の
西側をめぐめて全部区画整理を
する予定です。

古いところをわけてやるので
はなかなか進みませんが、ここ
うところは案外、五年ぐらいで工
事が完成します。その中には公園、
運動場、児童遊園地が予定
です。

それに、武里団地に隣接した
ころに干間台という駅を東武鉄道
でつくっておりま。東武鉄道が
十数万坪の農地を買い入れてお
りますので、これを都市計画の中に
編入して区画整理のようなものを
やっていきたい。こうするとこ
よりこの方面は遂次道路整備され
るわけです。

◇実情にあった用 途地域の変更は

西川 用途地域を実情にあった



市長 こまかい調整といつて
もので変更できないのですか。

はできるんですが、現在決められ
ている住居、工業、準工業につい
ては大きく変更はできませんね。
西川 また、工場の公害、排水
問題については…

市長 苦情はあります。千代田
製鋼の煙囪。県で公害防止条例が
できておりますが、ザル法なん
です。そのため思つた通りに規制で
きないのが現状です。

元荒川をよす廃液がメチル付
近から出ておりますが、未解決に
なっております。県で資金を融資
して浄化槽をつくるということ
になっておりますが、工場の自己資
金が調達できないといつてとど
まっています。そのほかこ
まかいものは若干あります。

蒲生団地沿いの排水は結局緩瀬
川に落ちるようになつておりま
す。要は、国道沿いの方々の協力
が必要ですが、現在は相当解決さ
れていきます。

山崎 公共下水も、市の発展に
従つて整備されなくては…

市長 下水道において日本は非
常に遅れている。
越谷は上水道の方は九分九厘水
に不足がないようにやっております。
現在、下水道の方は都市下水
道というやり方でやっております
が、これは補助率が悪いんで、来
年からは公共下水に切り替えても
らうという話が進んでおります。十

年後には越谷、大沢、蒲生の市
街地の一部が完全水洗便所にな
るようになっています。



東小林は区画整理事業の中で下
水道までやることになっていま
す。

西川 市内に循環バスを走らせ
て交通の緩和をはかる。また、会
社の送迎のバスを走らせること
ができるかどうか。

市長 私としては周辺をなぐ
か通して回したいといふんで、蒲
生からバイパス、大森の方に
干間台まで通したところか…

また県道の改良が進み産業道路
が開通された場合は、工業団地
が、あるいは新方、桜井、増林
大相模、川柳、蒲生といつても
考えられます。

西川 市営バスですか。
市長 市営は結局財政上むずか
しい。東武バスをのりややつても
らうことになりましよう。

◇無指定の土地は 生産緑地として残す

川島 農地の中へ工場ができ
住宅ができるというところは、農地
がつぶれるだけでなく、そのまわ
りの生産意欲も減退させます。百
姓をやるころは、一生懸命やれ
る環境を残してもらえはつことが
いいと考えております。

司会 もっとも重要な問題です
ね。公害、若い生産者が減退する
といつてもありますから。

市長 原則として川島さんのお
っしゃるようになっていっているわ
けです。

それには都市計画も地域指定も
早くから受けております。
初めは非常にむずかしい点もあ
ったんです。道路一つで、ここは
工場、ここは田舎で残せといふ
ことになりました。土地を売ろう
といふような人たちの利害関係に
非常にひびいてくるんですが、思
ひきつて指定したんです。

無指定のところは現状のまま保
存したいという場所です。農地の
ままおいておくべし、という意味
なんです。

川島 農業と工業の生産性の差
はあまりにも大きい。指定を厳重
にします。



にするといつてもむずかしい。
それには、変更を余儀なくされる
環境の中でも百姓をやつていける
やり方を考えていかないといけ
ない。

市長 規制する方法があるん
ですが、それは農業委員会、農地の
種別を決めて、第一種農地はよ
ほどのことがないと許可しない。
首都圏整備委員会は、生産緑
地といつて重要視していま
す。その強い行政指導がこころ強
まると思っています。

川島 ある程度はやむをえな
いと思う。

市長 農業をやろうといつ方が
かたまりになつて工場や住宅に農
地を売らなければならぬわけ
です。

◎商業の繁栄は どこに安心して 買える商店街の建設

司会 商業の繁栄という大きな
夢もあるのではないですか。

甘榮 商業診断などをして実態
はつかんているんですが、越谷は
旧道に面して、大沢から蒲生まで
四つの商店街があるんです。
ダンブは通る、自販車は通る、
歩道がない。これでは落ちてい

買物もできない。大きな手を打つ必要がありません。お客さんが安心して買物のできる交通規制も必要でしょう。



さらに共同ビルなどの店舗を建設し、未来の大越谷の商店街の建設も必要です。

市長 旧道も来年は大沢地区が修繕工事をする予定です。

これから駅前広場を買収する予定です。買収にはいろいろむずかしい問題もありますが、できるだけ旧道の商店街として買物物がしやすいようにしたいという考えはもっておりま。

共同ビルのことですが、これは都市改組というんで、買収して広げなくては、みなさんでもって家を建て替えてもらつ。二階、三階建てにして、商店は下にしますと、それだけ用地が生みだせるわけ。国が補助金をだしたり、貸したりしてくれるんですが、しかし関係者が一致してやるといふ気持にならないうでできないといつてます。

甘楽 神奈川の厚木の商店街を見学してきましたが、金の心配よりは、問題は、やはり住んでい

る人の気持が大切だと話しておられました。

石塚 越谷のお客が、東京・千住へ出て行く、これは越谷の商人がどうお客をつかむかという点に問題があります。

石井 いろいろ勉強しているんですが、商品マークのついてるものが少ない。また値目不足なども問題です。安かろう、悪かろうでは困る。

中島 消費者の立ち場にたつて工夫研究をしていただきたいですね。

石橋 どうも置いにくいんですね。やっぱり都会の方が買いやすい。

司会 商店の雰囲気なんですね。

毛部川 越谷は低調です。商品についても、都内とあまりにも差があります。勤め人もよくありません。買つてくる方



が非常に多い。これには商業人が完全な販売人になって各家庭な

じみを深くし、親しみをもちこたえます。

甘楽 要するに東京のように、りっぱな商店街がないためにみなさんに迷惑をかけているんですね。

市長 心のもち方も大切ですね。

◎きれいな町造りに
◇市に要望する前に自分でなすべき自覚が必要

中島 きれいな町づくりのためには、全面的に市でゴミを回収す



べきですね。いま百四十円とられ

市長 特別清掃地域に指定されてい

ていながら、市の真ん中じゃないところなんです。遂次拡大する方針です。市でやる場合は五十円です。

司会 シ尿の処理はどうなっているんですか。

市長 委託制度です。量によって計算して業者が市の委託を受けて仕事をしております。近く処理場も稼働します。

石井 いっぱいにつまったゴミ

バッグを道路にまでためておくとい

うのは非常きないですね。通行にも邪魔になる。

大きな処理場を置いておく、持つて行けば済むという方法はどうでしょう。

市長 考えたこともありませんが現在の日本の公衆衛生においては無理でしょう。

石井 ポリ袋に入れて捨てる習慣をつけておけばいいですね。

司会 ポリ袋を市で無料で配つたらどうです、市長さん。

毛部川 ゴミ処理に対し無層

け転入者が圧倒的に多いんですね。その人たちが被害を蒙らして

る。この防止策として転入者は必ず届けは自治会を経由して出す。たとえば、ゴミ、シ尿、その他

いづれ、すればおのずから無層け転入といふこともなくなつてくるのではないかと。大がきけ散らすとか、共働きがゴミが吹き飛ばされたとか多少の問題はあるんですが、問題は他の地区から持つてきておく無層なものがあるんで

市長 自治会長さんに、まあお骨折りをいただげるかどうか。衛生協力員さんを通じて処理されるしくみになっているんですね。

住民登録されていない人が多

い。越谷に住んでいて川にゴミを捨てる人がいるんですね。

毛部川 市長さん、いろいろな要望や希望は多分にあるよう

です。しかし、私はその前に問題が一つあるような気がします。

市に要望する前に、アメリカの死んだケネディじゃないが、国民は一体、国に何をしようとするのか私(ケネディ)に望む前に、国民は一体アメリカに何をしようとするのか...と同じように越谷市民になったら市民は一体、市に何をしようとするのか...という一つの義務がなければいけないと思ひます。そういう自覚性が多分にはないような気がするんですね。

理屈をいう前に二歩前進して、われわれ市民は市にどのような協力体制をとるのがほんとうか、これは義務として当然だと思ひます。

西川 保健所をつくる計画はないんですか。

市長 県の計画でいきますと、十万人の人口のところに一カ所と

いつてます。越谷だけで十万人なのはもう近いというので、速くない将来、つくつてもつて予定ですが、草加の次に深谷、その次は越谷といふことで衛生部長の方から用地の提供について話があったんです。

さいわい、福祉会館の二帯が官庁街にしろまを予定で、その中に保健所を誘致したところかと。まあ、二、三年先になります。

司会 最後に、なんでも結構ですから放言なさっていただいて、新着を迎えるの抱負をお聞かせください。



この問題は市長の答えはないといつて。

甘楽 住みよ、越谷といつては、なんといつても環境衛生の向上だと思ひます。そこで、われわれは金を積んでも結構ですから、一日も早く水洗便所を使える下水道を設置すべきです。

川島 さきほどお話しが出ましたように、越谷市は月進歩の勢いで発展しております。その中にあって農業といふものがだんだん陰がうつしてくるような状況で残念です。

それでは農業はこれからどうな
ってゆくのか、またどうしたら
いいのか、と共通した悩みをも
っているわけだ。われわれが考
えている農業というのは食糧を生
産する農業であって、農地をい
るな面に利用するという考え方
ではないんです。これは一面から
見ればやむを得ないことですが、
市の六五％は農地で、四千軒も
まだ農家があるわけです。そう
いう人たちが生産意欲を失な
わずに農地をたがやすことが大
事なことです。

他産業と収入を匹敵するような
生産額を上げていく、それより
はかに農業後継者をとめておく
とできない。それにはどんな
減りつつある近郊農業のこれか
らの方向というものを、打ちた
すべしです。また、有利である
とされている米づくりも限界に
きているので、新しい方向とし
て、施設園芸なども開拓したい。

毛部川 越谷が十萬都市とい
わす、二十萬都市になる可能性
が十分ありますので、新住民、
先住民ともお互いに認識と自
覚をあらためなければいけな
い。

また私は、市に次のことを望
みます。市で一連基本台帳とい
うものをつくる。これは子供
の予防接種をはじめ、種々の
面でたいへん役立つと思う。水
道工事の終わったのは道路の
埋めもして完了した。

これから将来は農家も、月給制
にして自宅と農場を切りはな
して文化的な農村を営むとい
かなった問題は問題もなか
な、解決していかないと
思っています。

石橋 夏は蚊が多くて夜な
とてもう、これからは、み
の町、住宅地として発展する
越谷の環境の整備です。徹底
した防除などもできないものか
と思っています。



次の世代をなう青少年、児童
の健全な育成ということも
真剣に考えていきたいと思います。
知能のおくれた児童などの
配置がめだっています。

西川 まず市立病院の建設。
また、越谷市民は会合には
絶対時間を守ることができ
ない。これは金がかからない
んですから、中島

浅草の新しい通りのような
商店街の建設、あるいはス
テージビルなどを建設して
都市としての形を整えたい
ものです。相当お金がかか
りますがやってみようと思
います。

山崎 とにかく、衛星都市
として先をみて、二、三十
年後身動きがとれなくな
らないように融

運をきかせた市政をはか
つてもらいたいと希望しま
す。

石塚 教育は自治体で与え
られる環境であらうと思
います。これには公害、汚
水などのきれいな空気があ
る美しい町とい



は専門家がやってもよく
ない。要するに市民、家
族のものが一体となつて
やるべきである。



柿沼 本日は熱心にそれ
ぞれの立場から発言いた
さる。建設のための礎石
となるものと存じます。



市政を語る新春座談会出席者

(順不同、敬称略)

青	年	戸	張	昇	(東京外国語大)	増	林
〃	〃	石	塚	猛	(専修大)	西	方
〃	〃	山	崎	和	(独協大)	蒲	生
〃	〃	中	島	絹	(東洋大)	袋	山
工場関係		西	川	弘	(川口ゴム)	蒲	生
商業関係		甘	楽	誠一郎	(大沢商店会長)	大	沢
農業関係		川	島	重雄	(農業)	荻	島
市民		毛	部	川	(自治会長)	蒲	生
〃		石	井	節子	(婦人会長)	荻	島
〃		石	橋	きぬ	(主婦)	瓦	曾根
市役所側		大	塚	伴	(市長)		
〃		柿	沼	国治	(総務課長)		
司	会	青	木	史夫	(広報専門委員)	越	ヶ谷

成人おめでとう

おとなになったことを自覚し、自ら生き抜こうとする青年を祝い励ます成人式は、1月15日市立体育館で行なわれます。
式典は次の通りです。

42年成人式プログラム

日時 42年1月15日午前9時から午後4時

場所 越谷市立体育館
10時 式典開始
11時 成人者の意見発表
12時 音楽会

主催 教育委員会
青年団

成人になられた方には、成人式の案内状を差しあげましたのでご出席ください。

また、ここに掲載いたしました成人者名簿は、市役所の住民登録台帳をもとに調査しましたので、住民登録をしていない方などはもれてしまいます。これらの方は教育委員会へお届けください。

【越ヶ谷】

清水隆、田熊美 未男、松崎米子、佐藤嘉純、小泉、今井孝平、浜野寛子、荒井久光、吉野由美、吉野晃代、田中、関根京子、柳井彰、岡本利江、柴、美津子、鈴木孝男、島村照子、追、田隆文、中野喜夫、豊田博之、黒、分岐男、原田茂、野口洋子、穴倉、田浩、井沢裕子、赤羽根光男、福、井富佐子、込山高司、今井綱枝、平治、田口光枝、長谷川信之、江、本欣也、藤原孝、今井玲子、杉、福田美代子、都築陽子、木村道夫、原弘、森美千夫、岩崎喜久男、斎、久男、佐藤昭吉、福島清江、小野、芳垣愛子、高橋義隆、細沼浩治、藤芳美、内山修、岡田一江、小見、寺富子、泰矢秀、岡田芳江、岡田、井原桂子、杉山隆一、出井一男、山伸彦、斎藤孝純、佐久間登、森、安翁、柳沢輝好、阿形正巨、大塚、岩城裕、糸川哲也、田中敏郎、森、原久子、田中敏子、田島シノ、木、善人、細田道子、佐藤敏三、岩崎、田雅子、荒井弘治、森田久子、田、島泰男、白石孝子、白石勇、会、和夫、広木京子、佐下橋孝志、友、中映敏、会田博之、立沢喜久代、田、高三、浜野繁、安井晃、大熊則、浦建治、吉井啓一、二見俊男、種、有川和行、島根進、野口幸次、中、子、中村常吉、小泉川慶子、小野、田守利、小沢好子、小林光子、田、山茂、小貴尚文、伊藤正子、白井、公夫、沢田三三子、板場和子、畑、中喜美代、大出平代、田中広一、昇、松沢好代、荻野和男、間中達、野良助、金子満平、桐山芳枝、中、西原睦江、中川良子、佐藤政子、也、宇田あや子、中村弘一、高橋、村繁、会田葵子、増田修、松永美、山田恵子、奥沢義弘、益岡民江、敏子、畔上勝江、大久保博章、今、郎、深野隆司、時田富江、山崎喜、永田倫子、西沢秀雄、仲西修範、村文郎、斎藤清伍、加藤喜子、鈴、代子、畔上みよ子、金子明香、小、多々谷金子、坂本ナツコ、福田孝、木雄、長谷川喜子、武川寿、鈴、山富士夫、武藤義昭、川上達也、藤森俊彦、山口博之、小沢玲子、木君子、豊田美代子、都築幸、横、鈴木小百合、浜野愛、藤田政子、山光子、佐藤利三、菅原隆、服部、会田和彦、田口雅子、鈴木シヅ子、田沢春美、山本義秋、小松幸子、千賀子、染谷和良、会田和子、高、須賀とし子、関根国男、金谷邦弘、山田幸子、浅賀利朗、吉岡房子、

三ツ井悦子、平野和子、中島美子、沢田美智子、小林徳子、田中、江、津久井かつ子、渡辺久美、保、房子、飯田康子、関口恵子、嶋谷、坂良造、中村朝男、岩崎幸江、斎、富美子、橋本国太郎、谷昭平、御、藤京子、若田部恒子、根本好枝、子神美、新井幸子、三ツ木四枝、福田照子、加藤喜子、柿沼浩子、吉本フクミ、戸丸幸子、鈴木佳子、大場アサ子、青木文子、白鳥レイ、富田恵美子、菊地賢一郎、鈴木好、子、小松原正子、清水富美子、大、一、小川勝美。

【大沢】
内繁子、坂本栄子、加藤礼子、小、幡淑、川田青子、花井幸子、奈良、京子、尾形幸子、平山文子、大山、喜子、神戸三枝子、小林イヅ子、川村恵美子、菊地も子、藤沢俊、夫、小西修、竹内史郎、佐々木允、信、余湖正春、片寄隆司、小西来、男、熊谷幸孝、赤井博史、堀田政、雄、中西修、長谷川豊美、井上清、秋、森田美、横山誠司、長正市、一、中村喜美子、小川喜子、浜野、高畑真次、遠藤誠一、清野誠一、移川幸男、石崎四郎、中田正博、子、毛恵、筑紫善一朗、片山敏子、鈴木健一、平形タツ子、岡田弘、佐藤和夫、庄下ミ子、清野良夫、宮沢隆信、奥山名、宮本孝雄、茂木康夫、遠坂静也、高野芳樹、栗原隆、坂本康雄、近藤新介、添、田治、岩崎直、須賀照子、今井三、和夫、柏崎憲一、永井雪子、鈴木、代子、箕輪隆司、土屋信子、松丸、節子、杉山義男、高島尚志、五十、良子、小川美津江、戸張加代子、風俊雄、小沢正美、笠原重夫、土、会田公子、鈴木修、金子勝、古橋、岐聖子、栗原義明、柴田敏子、須、千恵子、上原勝枝、石井孝子、細、賀信行、高尾千代子、岡田好雄、野島雄、中田喜美子、菊地民子、小川川忠男、田村好子、松沢義、小川川一夫、大木敬夫、秋山紀子、小田雄雄、上野セツ子、上原美恵子、一柳節子、宇井粧通、田村雪子、小田雄雄、上野セツ子、上原美恵子、千葉貞子、岡田とく子、石山田紀、徳永義雄、椎名やす子、村上鉄雄、

【北越谷】

小林寛子、沢田恵美子、会田光雄、小林真弓、吉田勉、岸本忍、高間、万里子、岡部藤男、岡村勝巳、山、崎千恵子、松沢茂、岡井房子、秦、野和秋、青村秀夫、平野鈴子、津、田有三、石井一男、高麗礼次郎、葛原正、西田明子、奈良茂、若林、和夫、石井美子、中村三男、根、岸達子、三ツ木晴雄、松永喜芳、土屋寛男、宮田洋子、中平静雄、中平静江、鈴木紹生、吉田男、鈴木輝子、福田信雄、白石珠枝、福、島良雄、松井啓三、加藤陽子、有、島寛子、田中昌男、鈴木久子、横、尾井のり子、高橋栄子、三三照子、町田隆正、鈴木政彦、野口智子、加藤孝枝、相川時夫、石鍋照美、長谷川和弘、和田礼子、奥山珠子、長谷川和弘、和田礼子、奥山珠子、加藤孝枝、相川時夫、石鍋照美、子、立花文子、立沢浩子、会田栄、子、鈴木久枝、中村幸江、小林、夫、荒川エツ子、中村幸江、小林、清子、大野栄美子、岡崎美晴、金、美、加藤光男、岡井時江、岡井千、子、松井一雄、新田和広、成、代子、清水輝子、岡井道夫、沢崎、田治、岩崎直、須賀照子、今井三、良幸、真田文子、松沢京子、須賀、孝、梅沢登子、阿部敬男、沢田健、次、平野千代子、遠藤千恵子、徳、村和子、金田栄美、三井彬子。

島子、峯岸智恵子、須賀美、中村 永野吉三郎、岡安和子、岡安勇司
幸子、和田光敏、早川あさ子、永 平野宇内、永野さわ子、遠藤四郎
浜英二郎、高島輝子、小松原久枝 嗣、須賀成子、高崎敦子、阪井き
稲垣早穂子、原田稔、平林勇、松 子、永野孝、遠藤はな、関根春
井伊津子、瀬尾まづ子、鈴木貞直 枝、小林利子。
大島敏江、波多野千枝、中島悠悟
【桜井】
黒田節子、高山ハコ、河田一夫、吉木健造、田中克幸、大沢竜
黒田洋子、黒田三郎、黒田桂子、男、五野上操、中村幸子、大久保
鈴木たか、吉井新一、永藤田利子 貞子、長谷川喜八、深野千秋、会
萩野君子、熊本美紗子、佐川高 田清、飯山秀雄、平利雄、矢内栄
富田洋子、小林信子、斎藤登、藤 男、加藤富男、川崎正秋、船山庄
井稔、中田美智子、宇田川芳和 輔、田中寛、会田仙一、尾前富美
山崎ユリ子、黒田すみ子、森喜二 子、小林菊枝、多原博、豊川正則
西村千寿、伊藤喜代子、正野和男。 伊藤正昭、緒方明教、沖山敦子、
【新方】 富川百合子、飯山貞子、川野孝、
二ノ上ミ、川野博、外山貴美 染谷恵子、佐藤邦彦、山崎美津夫
代、島根孝久、新木田はる、小林 中村代、安田幸枝、猪狩正男
明、関根初江、大塚ちい、小川優 北川洋子、荒井昭治、小川孝、小
秋元せつ子、山中紀子、神田利雄 川敏子、小川ヨシ子、須賀美智子
海老名芳子、瀬尾良夫、加藤とし 小島秀子、高橋美智子、須賀初男
子、関根和代、大塚勉、八木橋は 小川昌子、大野昇子、大野政男
る子、浅子寿美、瀬尾順悦、加藤 染谷東、中村てる子、小川光男
美代子、川原幸以、石川晃、小林 金子武雄、白石よし、白石光雄
卓川上智子、小川君江、川上友 大野悦治、厚見藤一郎、森田さ
美代、染谷弘子、岩坪はま子、八 子、宇田川一郎、小早川喜彦、岩
木橋弘子、黒田喜美江、白鳥みえ 井利子、後藤政、森き子、戸井
子、八木橋けい子、鈴木晃、島村 永茂樹、森敏江、垣沼久子、黒田
喜、島村義治、川上和枝、川端 隆由、森寿文、厚沢ちか子、中村
綾子、鈴木良夫、増田武夫、石渡 博保、金子誠一、島海清、関根英
清、戸田美佐子、川上豊、石渡和 昭、石川恵美子、小崎寧子、島海
美、佐久間繁信、浅子さ子、花 静江、小杉猛、田口好雄、水部
木俊正、高沢とさ子、神田信夫、 誠、森政美、大西昭、鈴木修一
金子清、篠田恵美子、篠田博、 伊藤キエ、森進、中島元子、中島
関根美津江、関根好子、吉岡明雄 敏男、金子悦子、金子文夫、平柳
浅子一男、尾ヶ井豊、日高千里、 子、山口良子、新島ハナ子、松崎
きん、松崎ノ子、平理栄子、坂 郎、根岸美枝、小島博、原田光男
養勝吾、中島美恵子、三森隆夫、 藤井延行、邦倉友子、荒川三枝子
田斐一市、新延正男、福田美津江 遠藤英子、宮村景代、池田嘉夫
福田朋子、藤原ヒロ子、伊藤良子 池田百合子、長岡タマ子、細沼淳
金田隆夫、伊藤恒夫、北村雅宣、 平、中島輝子、鈴木房子、中島友
山根良雄、横山三男、藤田豊子、 子、関根希代美、向佐信治、斎藤
渡辺龍雄、前田孝、高橋好子、戸 行男、菊地則子、関和明、樽井待
田昌子、入沢久、清水隆、荒川朝 子、中島新子、高橋文子、山崎信
中原文三郎、松崎孝、中原いつ子 子、向佐敏子、小島公一、鈴木勝
島田千恵子、木村千佳子、邦倉正 彦、井手富貴子、津川恵津子、菅
次、邦倉広一、山崎晴晴、長本久 野光男、菊地正義、高橋洋子、山
子、金子ハツ子、加藤美千子、瀬 崎繁、遠藤ひろ、太田雄雄、栗原
尾孝、萩原とく、春山正子、森田 久江、木村美佐子、松前芳道、河
さよ、増田次男、邦倉耕蔵、石川 村好子、武末吉、山本圭伊子、松
浩司、中村光子、武田治男、上原 本和代、石崎耕治、伊藤友雄、橋
実、今野幸、中村正幸、上原正男 本晃三、関根敏夫、木村美津子
矢嶋清、武田柳子、九ノ里弘通、 井上玲子、山口光司、針谷登志子
矢嶋清、武田柳子、九ノ里弘通、 木村哲也、児玉千美子、長野政雄
吉岡芳恵、吉岡貞夫、肥田正夫、 木村和美、木村昌子、須賀友子、
瀬尾昌子。 新坂嘉助、小島いみ、栗原弘子、
【大袋】 鈴木和男、栗島孝子、石井和雄
増田博、馬場和彦、白石百合子、 榎本一雄、栗原美枝子、井上岩吉
中島英吉、篠宮秀代、上原金一、 川島進子、吉沢恵美子、内田敏夫
一川智子、斎藤孝行、森泰道、関 島村美智子、白倉富美、小島豊彦
根美枝子、松本陽子、松下町子、 遠藤喜美江、平柳雄雄、島村二
原田義明、鈴木千代子、浜野幸子 三、周寛寛。
【萩島】 松沢恵子、小林義雄、松沢浩
山崎明敏、関沢律子、山崎重雄、 小林恵子、平野寿久、平野勝男
星口フミ子、松沢茂代、森田かよ 子、鎌田シヨ、竹内健太郎、桐
山勇、坂巻新一、坂巻健一、豊田 山勇、坂巻新一、坂巻健一、豊田
博子、桐山雪子、斎藤一夫、森田 博子、桐山雪子、斎藤一夫、森田
勇、山崎多鶴子、向佐晴江、斎藤 勇、山崎多鶴子、向佐晴江、斎藤
美那子、斎藤秋男、野口陽子、増 山崎秋信、宮部久、小田切伝夫、
田静枝、中島安雄、萩島か子、 白倉敦志、山下良雄、野口幸男、
田口方久、中島好江、藤井政男、 野口かず江、松沢康子、浜野美佐
森田利男、田村かつ、大久保良子 江、浜野啓次、小菅正明、松沢純
大久保一夫、宇田川武雄、松永房 和、高橋テル、高橋東、渡辺甚一
子、三ッ木孝夫、三ッ木久夫、星 川上三重子、河上進、中村和子、
野孝治、高橋君子、野村島隆信、 中村純子、水谷明、野口千重子、
星野孝子、田村よし子、星野輝久 西山チヨ、鋪野富男、鋪野弘子
雄、三ッ木幸内、三ッ木富子、田 富永和江、松沢節夫、高橋伸治、
村美智子、木村洋子、葛貫良子、 松沢幸子、米内則昭、安食祝明、
木村洋子、木村洋子、葛貫良子、 小孝孝二、井田宏、柳沼芳弘、小
野村孝二、井田宏、柳沼芳弘、小 林時江、赤沼松尾、廿野新一、岸
本清一、相沢節子、谷中信之、幸 田幹男、中村節子、汲田正代、桜
井豊明、豊谷洋、樋口健一、飯塚 文雄、平林富夫、峯義昌、中村
勇、宮本高男、中野温敏、富崎涉 柴崎彰、氏川一夫、浅子栄、今井
清人、清村時男、林田松治、村上 藤子、近藤悦哉、
松枝盛司、池田シ
ズ子、萩野英明、
村田将勝、斎藤幸
雄、吉田あや子、
鹿田純子、石崎茂
子、小川町子、諏
訪一男、田中みや
子、田中久子、田
村康子、高橋さみ
子、鈴木義治、一
杉誠、小島和雄、
松沢文夫、河井茂
男、吉岡静江、吉
岡久子、田村喜三
郎、山田しず、宇田

成人おめでとう

年末年始は事故も激増

交通安全には十分注意しよう

年末年始は、人の外出する機会が多くなり、例年交通事故が増加します。交通安全には十分注意しよう。

次のことを守って交通事故を防ぎましょう。
酒を飲んで運転することは絶対にやめましょう。

運転するとき「少しづつは」という考えは甘い、危険なものはあります。酒に酔った状態で運転することは、自他共に危険です。

◇運転者に酒をすめない。
◇飲んだときは、すっかり酔いがさめるまで車を運転しない。

車の直前、直後の横断はやめましょう。
道路を横断するときは、手を上

げて車に合い、その車の止まるのを確かめてから渡りましょう。

◇近く横断歩道、歩道橋があるときは必ず車を渡り、ないと

きは右を見て、左を見て安全を確かめてから直角に渡りましょう。

◇道路に荷物を置いたり、荷物を置かない。
◇道路に車を修理などしない。

◇車は路上におかず用事が済んだら車庫に入れる。
◇買い物をする間も、自走車はきちんと道路端へ整理しておく。

大沢青年会が優勝

第11回市内一周駅伝

第十一回市内一周駅伝大会は十八日行われ、市役所前をスタート、全コース二十八・五キロを五人の選手が走破。優勝は一般の部大沢青年会、青年の部は出羽分団が優勝しました。(一般の部) ①大沢青年会(一時間三十四分四十秒) ②東沢青年会(一時間三十四分四十秒) ③吉野鉄金 ④吉野鉄金 ⑤吉野鉄金 ⑥吉野鉄金 ⑦吉野鉄金 ⑧吉野鉄金 ⑨吉野鉄金 ⑩吉野鉄金 ⑪吉野鉄金 ⑫吉野鉄金 ⑬吉野鉄金 ⑭吉野鉄金 ⑮吉野鉄金 ⑯吉野鉄金 ⑰吉野鉄金 ⑱吉野鉄金 ⑲吉野鉄金 ⑳吉野鉄金 ㉑吉野鉄金 ㉒吉野鉄金 ㉓吉野鉄金 ㉔吉野鉄金 ㉕吉野鉄金 ㉖吉野鉄金 ㉗吉野鉄金 ㉘吉野鉄金 ㉙吉野鉄金 ㉚吉野鉄金 ㉛吉野鉄金 ㉜吉野鉄金 ㉝吉野鉄金 ㉞吉野鉄金 ㉟吉野鉄金 ㊱吉野鉄金 ㊲吉野鉄金 ㊳吉野鉄金 ㊴吉野鉄金 ㊵吉野鉄金 ㊶吉野鉄金 ㊷吉野鉄金 ㊸吉野鉄金 ㊹吉野鉄金 ㊺吉野鉄金 ㊻吉野鉄金 ㊼吉野鉄金 ㊽吉野鉄金 ㊾吉野鉄金 ㊿吉野鉄金

インフルエンザ

の流行と予防

最近では、冬になるとインフルエンザの流行がしばしばみられます。インフルエンザはウイルスの性質によってA型、B型などに分類されていますが、これに分類され、高熱、頭痛、筋肉や関節の痛み、けん怠感などの全身症状をおこします。

インフルエンザの予防には、まず体の抵抗力をつけることです。冷水や乾布拭きで皮膚を冷や

ると同時に、適度の運動で積極的に体の抵抗力を養うことがたいせつです。とくに、だんだん不規則な生活を送っている人は、睡眠不足や過度な疲れ、栄養不足を解消し、体を休め、栄養を摂ることを心がけたいものです。

また、ウガイ、それも外出後のウガイは、いろいろな病原菌を家庭内に持ち込まないためにも有効な方法です。家族みんながウガイを習慣づけるようにしましょう。

福祉年金の請求は

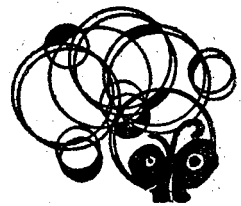
福祉年金を受けられる方は、次のとおりです。

老齢福祉年金(満七十歳になつた人)、障害福祉年金(身体に重い障害のある人)、母子、準母子福祉年金(主人になつて母

敏夫、長洋子、中村とし子、石井山口サチ子、島根哲男、井上清、富美子、石井孝雄、須賀京石、須賀美子、小沢實、須賀裕、平野一、鈴木不昇、清水満、中沢フミ、熊谷雄、中山裕、平野美栄子、中野恵弘子、須賀美智子、須賀寛行、柴美子、鈴木孝行、須賀正光、関根健、菅野助太郎、染谷富子、佐藤斎、山下英世、坂巻良子、今井幸男、今井正司、平利男、今井君枝、小宮寛枝、鈴木操、小宮美智子、須賀健、須賀タカ、今井かつ子、須賀千代子、中山美津江、須賀恵子、斎藤ゆり子、横山文雄、石田健男、小田島俊宏、須賀清子、宮川敏雄、山崎幸夫、関根雅子、名倉慶三、名倉厚子、石井光子、石井彌生、石井昇、山崎光子、島根佳江、百木絹枝、榎本たまえ、関根百合子、平野八重子、中山カミ、入沢福代、須賀美江子、山崎憲司、松井てる、中村利信、山崎次男、鈴木圭子、鈴木光男、山口悦子、若林孝行、山崎まさ子、渡辺吉江、富沢ふじ子、原富夫、林正秀、原倉野枝、増田清、中村良子、会田正義、会田明、清水幸子、清水四郎、岩井よし子、中島八重子、中島芳枝、内野栄子、江川薫、山崎和男、由てる、会田春江、会田寿夫、会田容子、大森美智子、足達千鶴子、小野沢キヨ、須賀滋賀子、須賀みづ子、浜野光枝、須賀和雄、島根正夫、島根弘子、佐々木浩、酒井和俊、内城勝彦、橋本俊一、米沢邦行、山口馨、須賀喜美代、島根清江、山口三津江、富沢一枝、神崎智、石田富美枝、清水愛子、

【川柳】

会田ふじ子、豊田とし子、中村博、宮里良文、大沢裕、大川フサ、大川すみ子、中村義雄、豊田美、豊田美智子、森山恵美子、藤波みよ、田藤澄江、三浦清美、田部井千恵子、大澤進、洪谷幸一、有吉正剛、伊賀見徹、土屋勉、太田明、村上哲麻、久保道男、斎藤寛三、山崎次雄、高松美佐子、洪谷利夫、深井広司、深井勝夫、吉田早百合、島井美佐子、緑川武男、飯田こと田中茂夫、洪谷三郎、大野幸夫、山崎恵美子、浜野百合子、小松俊介、関根玄蔵、大森弘之、檀竹かね子、深井芳江、押田春江、榎竹行雄、渡辺久子、平林はつ。



スピーカー

水道管を寒さから守りましょう

◎量水器は、蜜のなかに水を入れ
ないようし、湿気をなくして
表のガラスを中心に、全体にホ
ロを巻く。◎水がつかないときは、
急にお湯などをかけないで、ぬ
るお湯から始めて、順に熱く
してください。漏水した時は、
最寄りの工事店、水道課、水道
組合へ連絡してください。

寒さで一段とつよくなり、水道
管が、破裂することもありますか
ら、外に出ては日当たりの悪い
場所、吹きさらしの場所にある水
道管や蛇口など次の点に注意しま
しょう。

◎寒い所にある器具は、ボロを巻
く。◎夜間特に冷えるところの蛇口は
ほんの少し開いておく（水圧が
外へかかるので下管が破裂しな
い）。

◎寒い所にある器具は、ボロを巻
く。◎夜間特に冷えるところの蛇口は
ほんの少し開いておく（水圧が
外へかかるので下管が破裂しな
い）。

◎寒い所にある器具は、ボロを巻
く。◎夜間特に冷えるところの蛇口は
ほんの少し開いておく（水圧が
外へかかるので下管が破裂しな
い）。

◎寒い所にある器具は、ボロを巻
く。◎夜間特に冷えるところの蛇口は
ほんの少し開いておく（水圧が
外へかかるので下管が破裂しな
い）。

◎寒い所にある器具は、ボロを巻
く。◎夜間特に冷えるところの蛇口は
ほんの少し開いておく（水圧が
外へかかるので下管が破裂しな
い）。

◎寒い所にある器具は、ボロを巻
く。◎夜間特に冷えるところの蛇口は
ほんの少し開いておく（水圧が
外へかかるので下管が破裂しな
い）。

◎寒い所にある器具は、ボロを巻
く。◎夜間特に冷えるところの蛇口は
ほんの少し開いておく（水圧が
外へかかるので下管が破裂しな
い）。

◎寒い所にある器具は、ボロを巻
く。◎夜間特に冷えるところの蛇口は
ほんの少し開いておく（水圧が
外へかかるので下管が破裂しな
い）。

◎寒い所にある器具は、ボロを巻
く。◎夜間特に冷えるところの蛇口は
ほんの少し開いておく（水圧が
外へかかるので下管が破裂しな
い）。

◎寒い所にある器具は、ボロを巻
く。◎夜間特に冷えるところの蛇口は
ほんの少し開いておく（水圧が
外へかかるので下管が破裂しな
い）。

◎寒い所にある器具は、ボロを巻
く。◎夜間特に冷えるところの蛇口は
ほんの少し開いておく（水圧が
外へかかるので下管が破裂しな
い）。

◎寒い所にある器具は、ボロを巻
く。◎夜間特に冷えるところの蛇口は
ほんの少し開いておく（水圧が
外へかかるので下管が破裂しな
い）。

◎寒い所にある器具は、ボロを巻
く。◎夜間特に冷えるところの蛇口は
ほんの少し開いておく（水圧が
外へかかるので下管が破裂しな
い）。

◎寒い所にある器具は、ボロを巻
く。◎夜間特に冷えるところの蛇口は
ほんの少し開いておく（水圧が
外へかかるので下管が破裂しな
い）。

◎寒い所にある器具は、ボロを巻
く。◎夜間特に冷えるところの蛇口は
ほんの少し開いておく（水圧が
外へかかるので下管が破裂しな
い）。

◎寒い所にある器具は、ボロを巻
く。◎夜間特に冷えるところの蛇口は
ほんの少し開いておく（水圧が
外へかかるので下管が破裂しな
い）。

◎寒い所にある器具は、ボロを巻
く。◎夜間特に冷えるところの蛇口は
ほんの少し開いておく（水圧が
外へかかるので下管が破裂しな
い）。

◎寒い所にある器具は、ボロを巻
く。◎夜間特に冷えるところの蛇口は
ほんの少し開いておく（水圧が
外へかかるので下管が破裂しな
い）。

◎寒い所にある器具は、ボロを巻
く。◎夜間特に冷えるところの蛇口は
ほんの少し開いておく（水圧が
外へかかるので下管が破裂しな
い）。

- 1日▼元旦、▼第2回
元旦マラソン大会
- 2日▼初荷
- 6日▼成人者の意見作
文募集の締め切り日
- 7日▼七草
- 11日▼鏡開き
- 15日▼成人の日



1月の日曜当直医

医師会では、日曜、祭日の当直医
をきめ、急患に限り診療していま
す。1月の当直医は次のとおりで
す。

＝1月1日 祭日＝

藤田病院（内、外、産科62-22
47）、松永医院（内科 62-226
3）、中尾医院（内科 62-3007）

＝1月2日＝

会田病院（外、内科62-3430）
田口医院（内科 62-2264）、都
築病院（産科 62-2222）

＝1月3日＝

大袋医院（外、内科 62-569
7）、石川医院（内科 62-3370）
北越谷診療所（内、産科 62-490
0）

＝1月8日 第2日曜日＝

名倉医院（外科 62-3024）、浅
野医院（内科 62-2745）、蒲生
診療所（内、外科 62-6700）

＝1月15日 第3日曜日＝

山口病院（外、内、産科 62-72
01）、堀中病院（内、産科62-53
31）、森医院（内科62-3001）

＝1月22日 第4日曜日＝

高野診療所（外、内科 62-760
0）、横田医院（内、産科62-220
1）、桃木診療所（小、内科62-20
40）

＝1月29日 第5日曜日＝

越谷病院（外、内、産科 62-24
91）、野中医院（内科 62-552
9）、岩崎診療所（内科62-7733）

日時 一月七日 午後六時
場所 市立図書館資料室
研究主題「目標の設定と自己統
制」「経営者は経営すべきであ
る」
テキスト、ドラッカー著
「現代の経営」第三部経営担当
者の管理11・12節。

第37回 俳句研究会

日時 一月十五日 午後一時
場所 福祉会館第二会議室
研究主題「句作の仲間と同志に
ついて」

参加者はなるべく一月十三日ま
でに当季雑詠五句を図書館までに
提出してください。

第27回 読書会

日時 一月二十一日午後一時
場所 福祉会館第二会議室
小泉信三著「海軍主計大尉小泉信

吉
どなたでも自由に参加してくだ
さい。

移動図書館

一月の移動図書館、「むさしの
号」は、次の日時に巡回します。
駐車場は、いずれも小学校です。
どうぞ、利用ください。

一月十七日▼増林（十時～十一時
四十分）▼新方（十一時～十二時
四十分）▼桜井（十二時～一時
四十分）▼大袋（一時十分～一時
五十分）▼荻島（二時十分～一時
五十分）

一月十八日▼蒲生（一時～一時
四十分）▼大相模（二時～一時四
十分）▼出羽（三時～三時三十
分）

一月十八日▼蒲生（一時～一時
四十分）▼大相模（二時～一時四
十分）▼出羽（三時～三時三十
分）

幼稚園教諭の学生募集

埼玉県立幼稚園教諭養成所で

犬はつないで
かきましょう。

は、幼稚園教諭の学生を募集して
います。

募集要項は次のとおりです。

出願資格 高等学校を卒業した女
子および、昭和四十二
年三月卒業見込みの女
子
出願期間 昭和四十二年三月一日
から三月十日まで。

出願手続き 志願者は入学願書に
必要事項を記入して調
査書、健康診断書、写
真（三枚）を提出する
こと。

願書提出先 浦和市常盤六丁目四
ノ四
埼玉県立幼稚園教諭養
成所（埼玉大学経済学
部内）

新年賀誌
市越谷元旦年42昭和